

熊本県高次脳機能障害検討委員会主催研修会のご案内

高次脳機能障害者への就労支援を考える

障害者の“社会参加と平等”を実現する取り組みの中でも“働きたい！”という希望を支持し、就労への支援をどのように行っていくかは重要な課題です。脳の損傷により、途中で仕事を失った人や、何とか卒業はできたものの就職先が見つからない人は数多く、高次脳機能障害者の就労においては、多くの支援力不足、支援システムの未整備、さらに障害への無理解等の課題を抱えています。

今回は、熊本における高次脳機能障害者の就労支援をめぐる、その現状・課題を実際に就労支援に携わっている担当者、さらに支援の発展をせつに願っている家族からご報告頂き、支援の広がりにつなげたいと思います。関係機関の皆様を始め多くの方々のご参加を賜りますようご案内いたします。

日時 平成22年11月10日(水) 午後6時30分～8時30分

場所 くまもと県民交流館10階「パレアホール」熊本市手取本町8番9号テトリア熊本ビル
TEL096-355-4300

参加料 1,000円(資料代/当日受付にて、おつりが無いようご協力お願いいたします)

定員 300名(先着順)

研修会 シンポジウム：

『高次脳機能障害への就労支援～熊本における現状と課題』

1. 「就労支援を通してみえてきたこと」

熊本県高次脳機能障害支援センター 支援コーディネーター 田中 希

2. 「家族会の立場から」

ぷらむ熊本 代表 一ノ瀬純二

3. 「就労支援の立場から」

熊本県南部障害者 就業・生活支援センター 結 副センター長・支援ワーカー 林田 美鈴

4. 「熊本障害者職業センターの実際の取り組みについて」

熊本障害者職業センター 主任障害者職業カウンセラー 岩波 敏行

指定発言

熊本リハビリテーション病院 臨床心理士 尾関 誠

●熊本県高次脳機能障害検討委員会〔構成メンバー(23名)〕

委員長	池田 学	委員	有働知子、尾関 誠、樺島啓吉、北里堅二、
副委員長	古閑博明、中島 央、緒方俊一郎		木村伊津子、高田 明、中西亮二、西 徹、
事務局長	橋本 衛		橋本洋一郎、長谷川 秀、東 泰治、平田好文、
監 事	赤星香世子、小蘭真知子		平野照之、松本孝明、森山 茂、山隈維昭

キ リ ト リ 線

お申し込み締切

11月5日(金)

熊本県高次脳機能障害検討委員会主催研修会

■申込書 (FAX096-355-6507)

施設名	住所	〒	TEL
氏名 (職種名)	(職種名)		
	(職種名)		

欄が不足の場合、お手数ですがコピーして御利用ください。

問い合わせ先：熊本県医師会業務2課 TEL096-354-3838